



第三回 感染地域ネットワーク実務者会議

2018年3月23日(金)
19:00~20:00
徳島大学病院 東 桃代

感染地域ネットワーク沿革

- ・27年4月講演会など活動開始
- ・27年8月県内医療機関へ参加募集
- ・28年3月第1回実務者会議開催

平成27年度

- ・29年7月 ICTネットワークシステムをアドバイザー間で使用
- ・30年1月県内医療機関へ参加募集
- ・30年3月第3回実務者会議開催

平成29年度

平成28年度

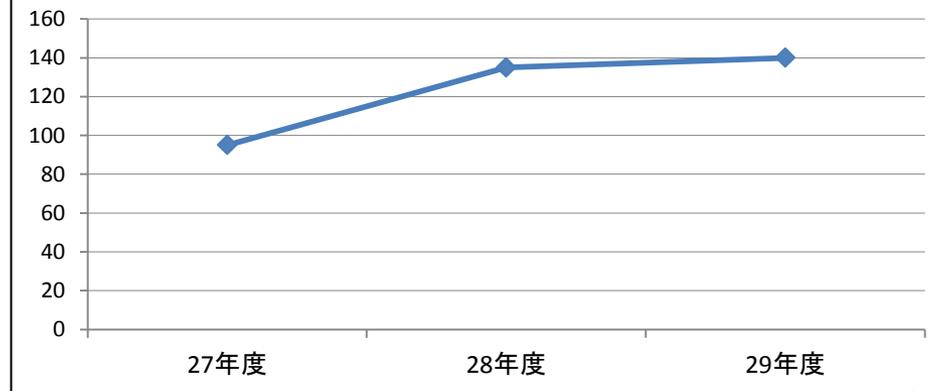
- ・28年5月アドバイザー名簿の作成
- ・28年6月相談支援の開始
- ・29年1月県内医療機関へ参加募集
- ・29年3月第2回実務者会議開催

平成30年度

ICTネットワークシステムの本格的使用開始！

平成30年度で活動
4年目を迎えます

感染地域ネットワーク登録施設数



徳島県感染地域ネットワーク(現在)

登録施設140施設

感染専門アドバイザー

15施設46名



地方独立行政法人
りんくう総合医療センター

県北部

20施設登録



東徳島医療センター
徳島県鳴門病院

県西部

29施設登録



吉野川医療センター
阿波病院
半田病院
手束病院
鈴木内科

徳島市

68施設登録



徳島大学病院
徳島県立中央病院
徳島市民病院
田岡病院
川島病院

県南部

16施設登録



美波病院
穴喰診療所

徳島県外
3施設

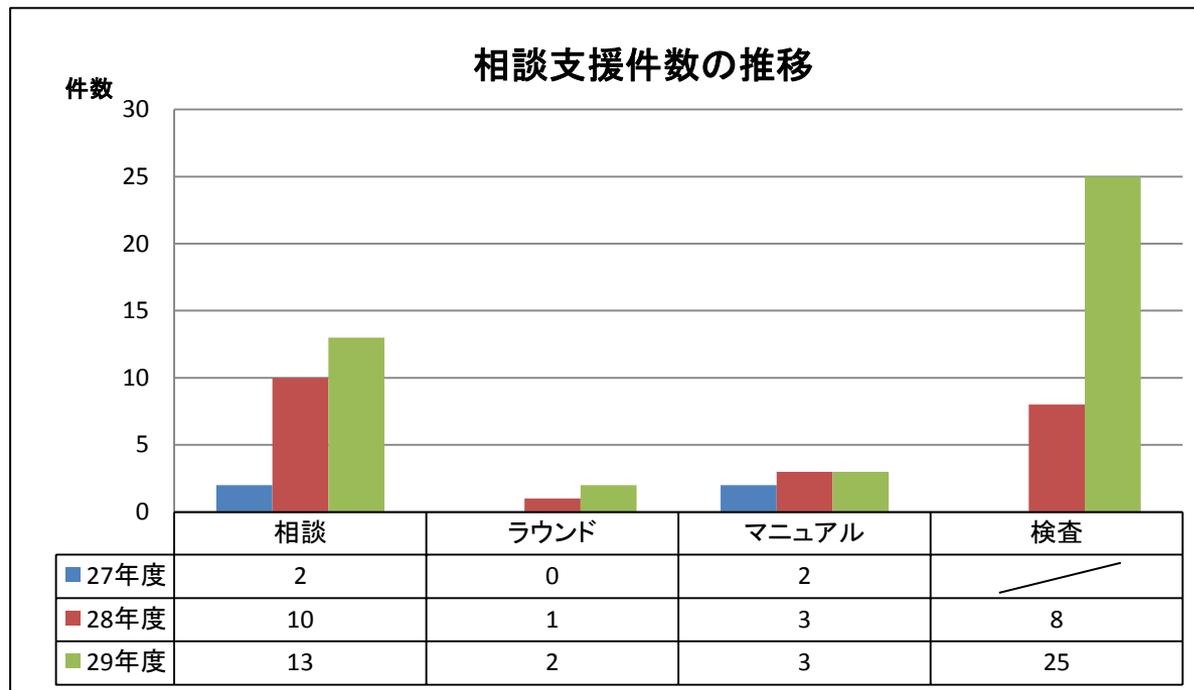


平成29年度 実績報告

1. 相談・支援件数

平成29年度

- ・相談支援件数 13件
- ・ラウンド支援件数 2件
- ・マニュアル支援件数 3件
- ・検査部への検査依頼 25件



29年度
支援一覧

	内容	回答に要した 日数
No.1	細菌検査の相談依頼手順について	12日
No.2	日本紅斑熱について	当日
No.3	おむつ交換手順について	7日
No.4	ハンドドライヤーについて	当日
No.5	ヤコブ病患者について	2日
No.6	環境クロスについて	当日
No.7	ラウンドのチェック項目について	当日
No.8	ESBLについて	7日
No.9	血管留置カテーテルの管理	30日
No.10	救急救命士の実習報告書	10日
No.11	小児ワクチンスケジュールについて	当日
No.12	救急救命士の病院実習時の「抗体検査等結果証明書」について	17日
No.13	乳児のワクチンについて	当日
No.14	ICTラウンド依頼	18日
No.15	ICTラウンド依頼	6日
No.16	マニュアル提供(環境整備マニュアル)	2日
No.17	マニュアル提供(SFTS・インフル・環境整備・針刺しマニュアル)	2日

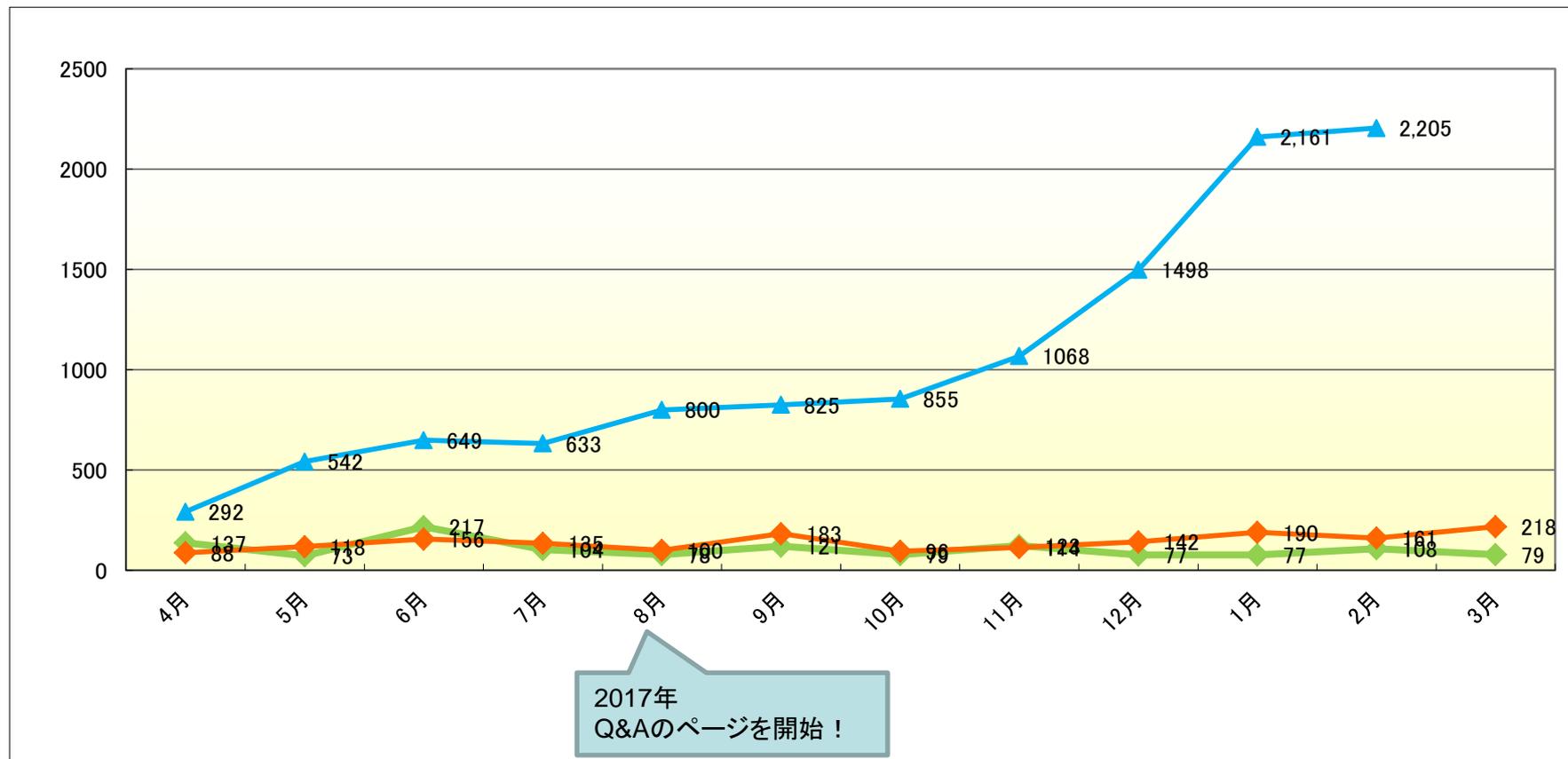


ICTシステムで
支援要請

2. ホームページの閲覧検索件数

ユーザー数グラフ

● ユニークユーザー数(2015年4月1日～2018年2月28日まで)



2017年

2016年

2015年

検索上位ページ

● HP上位ページ(2018年2月1日～2018年2月28日まで)

	ページ名	アクセス数
1	感染対策に関するQ&A TOPページ	2008
2	感染対策に関するQ&A ESBLについて	574
3	感染対策に関するQ&A おむつ交換の手順について	510
4	トップページ	331
5	感染対策に関するQ&A MRSAについて	131
6	渡航外来 渡航外来について	106
7	渡航外来 予約方法について	75
8	感染対策に関するQ&A 疥癬について	74
9	感染対策に関するQ&A クロストリジウム・ディフィシル関連疾患について	68
10	渡航外来 料金について	63



アドバイザーの皆様にご協力いただいたQ&Aが
毎月検索の上位ページになっています。
たくさんの方に検索閲覧していただいています。

3. 感染地域ネットワーク講演会

日時:平成29年11月29日(水)19:00~20:30

演題:日本の現状と世界の情勢から~結核を考えよう、見直そう~

司会 徳島県立中央病院 感染症科部長 感染制御センター長 山口 普史先生

講師 東徳島医療センター 呼吸器科部長 青野 純典 先生

講師 徳島保健所 感染症対策専門主任 藤原 良介 氏

講師 インドネシアムハマディア大学 Elsy Maria Rosa先生

感染地域ネットワーク講演会



日本の現状と世界の情勢から
~結核を考えよう、見直そう~

【日時】2017年11月29日(水)19:00~20:30
【会場】徳島大学病院 日重ホールwhite(外来診療棟5階)

<司会>
感染危機管理チーム 感染専門アドバイザー
徳島県立中央病院
感染症科部長 感染制御センター長 山口 普史 先生

<講演1>
東徳島医療センター 呼吸器科部長 青野 純典 先生
「当院における結核の現状と多耐薬性結核について」

<講演2>
インドネシア ムハマディア大学 副部門長 Elsy Maria Rosa 先生
「高度蔓延国インドネシアの結核対策と現状」

<講演3>
徳島保健所 感染症対策専門主任 藤原 良介 氏
「保健所の活動について」

※感染専門医臨床研修者養成プログラム2単位に なります
主催:徳島大学病院 感染制御部



ネットワーク登録医療機関、自治体職員他42名が聴講されました。
ありがとうございました。



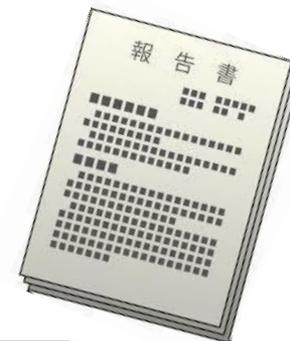
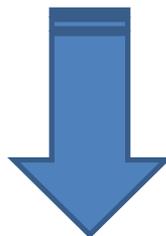
4. ラウンド支援

平成30年2月22日(木)10:00~12:00

県西部のネットワーク登録医療機関の診療所より、ラウンド依頼があり、徳島大学病院 東医師がラウンドを行いました。

ラウンド1時間＋ディスカッション30分＋レクチャー30分

依頼元診療所の看護師長と院内のラウンドを行い、その後、職員に「*Clostridium difficile*」についてレクチャーを行いました。



報告書の作成・送付

1週間後、報告書をまとめ依頼元診療所へ送付しました。

今回は・・・依頼元診療所より謝金をいただきました。

業務依頼書

平成30年 月 日

〇〇病院
病院長 〇〇 〇〇 殿

〇〇病院長
〇〇 〇〇 (公印)

重員の派遣依頼について

標記のことについて、貴所属職員に下記のとおり依頼させていただきたく、ご承諾いただけますようよろしくお願いいたします。

記

1. 用 務 日 時 平成30年 月 日() 時 分～ 時 分
2. 用 務 場 所 (名称および住所)
3. 用 務 内 容 院内感染対策のラウンド
4. 謝 金 額 (依頼元医療機関の規定額)
5. 交 通 費 (依頼元医療機関の規定額)
6. 依頼する職員
所 属 : 〇〇病院 〇〇部
職 名 : 医師
氏 名 : 〇〇 〇〇

事前に病院長宛の業務依頼書を送付していただきました。
今回の謝金額は、他県の額を参考に1回9,000円とし、交通費は依頼元の規定額にしました。



ラウンド当日
依頼元医療機関で謝金の振込手続きを行いました。

今後のラウンドは・・・



要綱(案)作成しております

5. ICTネットワークシステムを使用した相談シミュレーションの実施

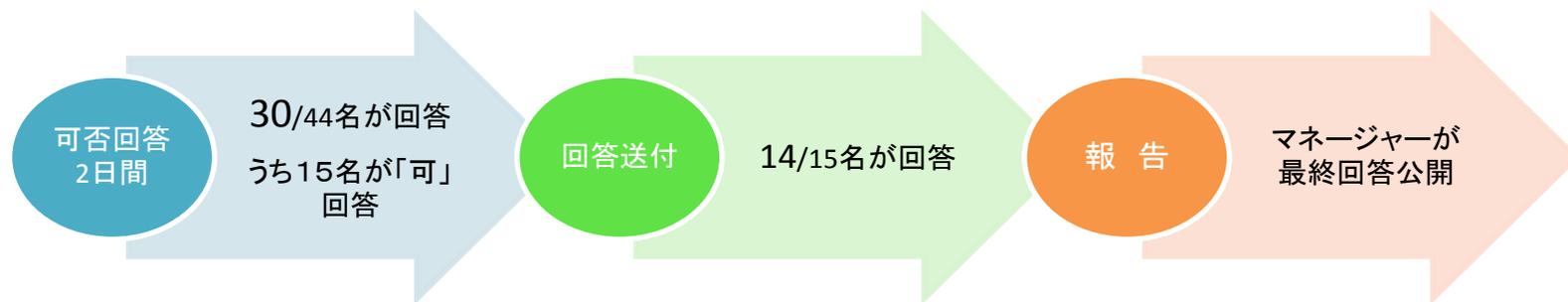
実施日：平成29年7月26日(水)～8月10日(木)

参加者：感染専門アドバイザー44名

(医師13名 看護師18名 薬剤師5名 検査技師5名 事務3名)

内容：事前にICTネットワークシステムへのログインID・PASSWORDを送付。

A病院の相談依頼から報告までシステムを使用して相談のシミュレーションを実施。システムの作動確認を行った。



結果報告

1日システムの不具合が発生し、ログインできない状況になったが、相談依頼～回答送付まで予定どおり行うことができた。

さらに使い易く改良を行ってきた。来年度には本格的な稼働を目標とする。

【ICTネットワークシステムを使用しての相談支援】

	問合せ内容	感染専門アドバイザーからの回答状況	
No.8	ESBLについて	可回答⇒19名 否回答⇒16名 未回答⇒9名	可否回答率79.5%
No.9	血管留置カテーテルの管理	可回答⇒6名 否回答⇒11名 未回答⇒21名	可否回答率39.5%
No.10	救急救命士の実習報告書	可回答⇒8名 否回答⇒17名 未回答⇒18名	可否回答率58.1%
No.12	救急救命士の病院実習時の「抗体検査等結果証明書」について	可回答⇒4名 否回答⇒15名 未回答⇒24名	可否回答率44.1%

可否回答は、48時間までに必ず行って下さい。
ご協力よろしくお願いいたします。
(報告作成は7～8日)



支援「可」と返したけど..その後の
アドバイス・支援が、忙しくてできないよ～

全然、大丈夫です。当然ある事態です。
個人情報には公開されませんし、マネー
ジャーから出される最終報告はシステ
ムから閲覧できます！



環境クロスの内容で、メールきてたな..
どうしようかなー
問題が今回は専門外だな～



きたら早めに判断をお願いします。
回答が難しい場合には、「否」で
返しましょう。
ためらわないで大丈夫です。

余裕があるかもしれない場合は可と返しておいてください。

可否回答は、48時間までに必ず行って下さい。
未回答をなくしましょう！



アドバイザーの皆様の協力と団結で
このネットワークは運営されています

平成30年度 活動計画

平成30年度の目標

- 1; アドバイザーが理解し活動しやすい環境を拠点病院が整えていく
- 2; アドバイザー間の連携を推進していく
- 3; ネットワーク登録医療機関からのスムーズな支援依頼のサポート



方法と指標(上半期)

- 1; 支援依頼のケースで、可・否回答率をあげていきましょう。
- 2; アドバイザーから支援依頼をかけてみましょう。自施設で可否回答を促しあいましょう！

【ホームページから相談依頼】



ICTシステムの平成30年再シミュレーション後、ネットワークでホームページより相談依頼ができるように変更します！



感染対策に関するお問い合わせ

HOME > 感染対策に関するお問い合わせ

感染対策に関するお問い合わせ

- 感染対策に関するお問い合わせ等は、感染地域ネットワーク参加施設に限らせて頂きます。
- 未参加の施設は、参加登録後、お問い合わせ下さい。
- なお、お送りいただいた質問等は感染専門アドバイザーに支援依頼し、回答は原則として、10日を目標に返信します（但し、休日の関係で回答遅延が生じる場合があります。）
- ※ お問い合わせは、下記のお問い合わせフォームよりお願いします。お電話でのお問い合わせには、対応しかねます。

相談体制のフロー

お問い合わせはこちら

各医療機関への感染対策マニュアル支援について

ICTSystem

ユーザーID

パスワード

利用規約に同意する
[利用規約はこちら](#)

ICTシステムへ切り替わる

1 まずは、アドバイザー所属の医療機関から
相談依頼を開始



2 1施設1回 **シミュレーション**



3 相談・支援体制の確認と可否回答率の上昇



4 次に、ネットワーク登録医療機関へ
広がります

アドバイザー施設からの依頼→支援までのICTシミュレーション (上半期)

【シミュレーション手順】

＜施設＞

1. アドバイザー所属の医療機関へID・PASSWORDを配布
(代表のアドバイザーへメールで連絡します。)
2. ネットワーク登録施設へログイン
⇒ <https://ict.hosp.med.tokushima-u.ac.jp/client/>
3. ID・パスを入力
4. 簡単な相談を入力
5. 送信



＜アドバイザー＞

1. ネットワークシステムより相談依頼
2. システムへログイン
⇒ <https://ict.hosp.med.tokushima-u.ac.jp/adviser/>
3. 可否回答
4. 回答をマネージャーに送付
5. マネージャーが最終回答送付



＜施設＞

1. 回答を受け取る



① 相談依頼手順(アドバイザーシミュレーション)

【ホームページから相談依頼】



ICTシステムの平成30年再シミュレーション後、ネットワークでホームページより相談依頼ができるように変更します！



感染対策に関するお問い合わせ

HOME > 感染対策に関するお問い合わせ

感染対策に関するお問い合わせ

- 感染対策に関するお問い合わせ等は、感染地域ネットワーク参加施設に限らせて頂きます。
- 未参加の施設は、参加登録後、お問い合わせ下さい。
- なお、お送りいただいた質問等は感染専門アドバイザーに支援依頼し、回答は原則として、10日を目標に送付します（但し、休日の関係で回答期間が延びる場合があります。）
- ※ お問い合わせは、下記のお問い合わせフォームよりお願いします。お電話でのお問い合わせには、対応しかねます。

相談体制のフロー

お問い合わせはこちら

各医療機関への感染対策マニュアル支援について

ICTSystem

ユーザーID

パスワード

利用規約に同意する
[利用規約はこちら](#)

ICTシステムへ切り替わる

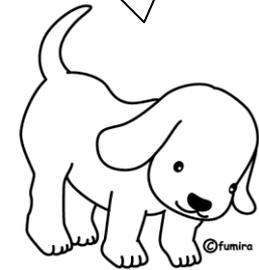
ユーザーID

パスワード

利用規約に同意する
[利用規約はこちら](#)

事前に配布されたIDとPASSWORDを入力
 利用規約を確認後、利用規約に同意するにチェック

まず各施設
 各1依頼お願いします



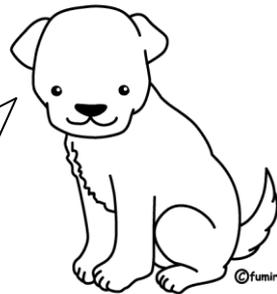
NEXT

[【依頼】](#)

お知らせ

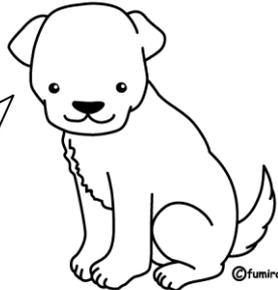
2017/06/01 夏に増加するエンテロウイルスとアデノ

依頼
 ポッチ





NEXT

ICTSystem		依頼登録
ユーザー: kinouchi Last Login: 2018/03/20 14:48:59		
ホーム → 依頼 → 依頼登録		
一覧へ		
目的*	<input type="radio"/> マニュアル支援 <input type="radio"/> ICTラウンド <input type="radio"/> 避難所ラウンド支援	<input checked="" type="radio"/> 相談 <input type="radio"/> アウトブレイク支援 <input type="radio"/> 診療支援
支援施設*	徳島大学病院	
症例	<input type="radio"/> インフルエンザウィルス <input type="radio"/> ノロウィルス <input type="radio"/> MRSA	<input type="radio"/> CRE <input type="radio"/> デング熱 <input type="radio"/> MDRP <input type="radio"/> その他
支援詳細	4000文字以内でお願いします。 徳島大学病院 シミュレーションです	
添付ファイル	<input type="button" value="ファイル追加"/> ※1. ファイルは「xls, xlsx, doc, docx, ppt, pptx, txt, pdf」 ※2. 1ファイル10MBまで	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>登録 ポッチ</p>  </div>
アドバイザーによる共有	<input type="button" value="登録"/> お問い合わせ内容は、アドバイザー間で共有いたします。 但し、ICTラウンド結果は共有いたしません。	

相談にチェック！

病院名は自動入力されます

症例は選択してもしなくても大丈夫です

●●病院です。シミュレーション依頼です。可否頑張って返していただければ嬉しいです！

登録後、依頼完了です。

② 可否回答手順(アドバイザーシミュレーション)

注意:相談依頼した施設にも飛びます。今回は練習なので、
可否回答実施してください。

アドバイザーの可否回答から、回答までの手順

Step1

御自身のメールアドレスに突然メールきます



日付 火曜日

ICT-S.... 依頼No.61[相談]への可否回答をお願いします。2018/03/20 22KB

Step2

メールOPENします

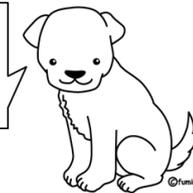
依頼No.61[相談]への可否回答をお願いします。

2018年03月22日(木) 15:07までに依頼No 61[相談]の可否回答をお願いいたします。

以下のURLをクリックしてご確認お願いいたします。

<https://ict.hosp.med.tokushima-u.ac.jp/adviser/>

URL
ポッチ



** これは自動生成されたメッセージです。このメッセージに返信しても応答は送信されません。 **

感染ネットワークシステム

Step3

さあ 可否回答開始です。個人の登録メールにお送りしたID／パス入力

ICTSystem ログイン

ユーザーID

パスワード

ver. 0001-0007



感染制御部事務担当 木内
kansen@tokushima-u.ac.jp
TEL:088-633-9629

お忘れでお困りの場合はご連絡を

Step4

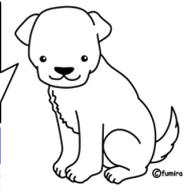
まずは1件の可否回答がきてるので、あげましょう

ユーザー: kinouchi.shigemi Home

ログアウト

Home

「可否回答」の依頼が1件あります

可否回答ポッチ 

感染危機管理チームからのお知らせ

- 2017/06/01 夏には増加するエンテロウイルスとアデノウイルスが原因とな

ver. 0001-0007

Step5

この画面の「回答」をクリック 内容みて「可」「否」を選択

支援要請可否一覧

ユーザー: kinouchi.shigemi

戻る ログアウト

Home / 支援要請可否一覧

マニュアル支援 ICTラウンド 相談 アウトブレイク支援 診療支援 避難所ラウンド支援

No	原因		可否
	支援日	支援施設	
61 ✉		徳島大学病院	回答

ver. 0001-0007

可否の「回答」をクリックしてください。

↓ NEXT

戻る ログアウト

Home / 支援要請可否一覧 / 支援要請

支援No
61
支援日
~
支援施設
徳島大学病院
支援施設住所
目的
相談
原因病原微生物
コメント
徳島大学病院 シミュレーションです
登録日
2018/03/20 15:07:09
更新日
2018/03/20 15:07:09
可否コメント

相談内容はここで確認して可否の参考になしてください

48時間以内に「可否」の回答をして下さい。

可 否

戻る ver. 0001-0007

29

③ 支援手順(アドバイザーシミュレーション)

注意: 可と返したアドバイザーのみです

アドバイザー「可」と返した方の支援手順

Step1

ご自身のメールアドレスに少しのタイムラグでメールが届きます



日付 火曜日

ICT-S..... 依頼No.61[相談] の支援をお願いします 2018/03/20 22KB

Step2

メールOPENします

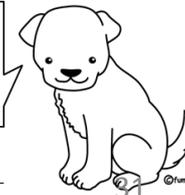
依頼No.61[相談]の支援をお願いします
2018年03月30日(金) 15:15までにまでに依頼No.61[相談]の支援をお願いします

以下のURLをクリックしてご確認お願いいたします。
<https://ict.hosp.med.tokushima-u.ac.jp/adviser/>

** これは自動生成されたメッセージです。このメッセージに返信しても応答は送信されません。 **

感染ネットワークシステム

URL
ポッチ



Step3

ログインして1件の支援がきているので、あげましょう

ユーザー: kinouchi.shigemii ログアウト

Home

【可否回答】

【支援】 1

【最終報告】

「支援」が1件あります

感染危機管理チームからのお知らせ

- 2017/06/01 夏には増加するエンテロウイルスとアデノウイルスが原因となる感染症の動向にご注意ください。

Step4

「支援」をクリックしてからはじまりです

支援
ポッチ



ユーザー: kinouchi.shigemii 支援一覧 ログアウト

戻る

Home / 支援一覧

マニュアル支援 ICTラウンド 相談 アウトブレイク支援 診療支援 避難所ラウンド支援

No	原因		回答
	支援日	支援施設	
61 ✉		徳島大学病院	依頼有、相談支援願います。 支援

ver. 0001-0007

支援クリック

Step4

相談支援依頼についての回答を直接記入、または添付ファイルで添付

支援No
61
支援日
～
支援施設
徳島大学病院
支援施設住所
目的
相談
原因病原微生物
コメント
徳島大学病院 シミュレーションです
登録日
2018/03/20 15:07:09
更新日
2018/03/20 15:07:09
報告締切日時:
2018/03/30 15:07:09
報告日:
2018/03/20 16:00:05

支援日 *
2018/03/20

回答 *
4000文字まで入力できます。
ことしも頑張ります。

削除 参照

ファイルを追加

送信

戻る
ver.001-007

支援内容再確認

回答を入力。

添付ファイルもできます

マネージャーに回答が送信されました。



シミュレーションスケジュールは追ってお知らせします。

アドバイザーの皆様の協力でネットワークは成り立っております。人数確保、質の向上を目指して皆で取り組んでいきましょう。

3. 感染専門医療従事者養成プログラム

＜平成29年度修了者＞ネットワーク医療機関からの参加者 4名
当院職員 1名

ホームページ
から登録

徳島大学病院感染制御部
<http://www.tokushima-ict.com/jp/index.html>

登録後、E-learningのID・パスワード、受講証明書を交付します

講義（E-learning含め）
24時間

- ・感染に関する講義
- ・e-learningの受講
- ・感染に関する講演会



実習6時間

- ・PPEの着脱訓練
- ・細菌検査部実習
- ・抗菌薬カンファレンス
- ・環境ラウンド

講義24時間以上、実習6時間以上で
履修証明書が交付されます

- ・職種関係なく申込み可能。
- ・感染症に対応できる基礎知識・技能を習得。
- ・受講期間に制限はありません。

随時募集しています。

感染に関する講義・抗菌薬、結核、その他感染症など。

毎月ホームページに予定を掲載しています。お気軽にお問合せ下さい。

平成30年度もよろしくお願いいたします。

